

第10期 OIH（大阪イノベーションハブ）シードアクセラレーションプログラム  
応募用紙

令和2年10月13日

大阪市経済戦略局

OSAP運営受託者

OSAPプロジェクトコンソーシアム共同体

代表構成員 有限責任監査法人トーマツ大阪事務所

応募期間

令和2年10月13日（火）から	令和2年11月9日（月）17時まで	第一次募集期限
	令和2年11月18日（水）17時まで	最終募集期限

応募方法

以下の項目を記入し、応募期間内に下記メールアドレスへ提出してください。運営受託者から受領通知メールが配信されますので、その受信をもって応募完了となります。

※メール容量は3MB以下とします

提出先メールアドレス：[osaka.acceleration@tohmatsu.co.jp](mailto:osaka.acceleration@tohmatsu.co.jp)

各項目の文字数については「程度」で記載をお願いいたします。ただし著しく文字数を超える場合、超過部分については審査の対象外となる可能性があります。

会社名

トーマツ株式会社

代表者名

等松 太郎

本社所在地

大阪府大阪市中央区今橋4丁目1-1 淀屋橋三井ビルディング

事業構想（200文字程度）・サービス名称

サービス名称：

人材マッチングWEBポータル「PJ One」

事業構想：

WEBでの人材マッチングサービスは、特定のセグメントに特化しているものが主流である。しかしプロジェクトの組成にはシニア・マネージャー層からアドミニ作業を行う

スタッフ層まで幅広いレイヤーの人材が必要となる。PJ One は、その様なプロジェクト組成に伴う人材収集を一つのポータル上にてワンストップでマッチング、及びレコメンドが受けられるサービス。

(※プログラム参加決定後、対外的に説明をする際に使用するため、事業内容が第三者に伝わるよう概要を端的に記入してください)

1. 何故、本プログラムへ応募したか動機や背景を教えてください。(200字程度)

2018年1月1日に当サービスをローンチし、現在、登録ユーザー数100名を達成。今後、対応できる分野や業務範囲の拡大を予定しており、登録ユーザー数の増加が喫緊の課題となっている。そのためにはユーザーへのアプローチを実現するシステムの強化が必要である。現在は非正規雇用契約のエンジニアが開発を担当しているため、資金調達によりリソースの内製化を図るとともに、新しいリソース(特にシステム構築に必要な人材)の採用を想定し本プログラムに応募。

2. 本プログラムへ応募する事業のチーム構成(※)と各自の略歴、本プログラムへの関与度を教えてください。(1名につき200字程度)

※代表者含む。正社員又は現在、当事業に密接に関与しており、資金調達ができれば正社員となることがほぼ確定しているメンバーに限る

氏名	役割 (CEO、CFO等)	略歴	関与度
等松 太郎	CEO	○○製作所にて自動車の開発製造、及びマーケティングに10年間従事。△△コンサルティングに入社しメーカーの海外進出におけるM&A支援業務に従事。その後フリーランスとなる。トーマツ株式会社を設立。××大学□□学部・学科卒業。	100%
等松 花子	営業企画部 企画部長	○○株式会社にて化粧品のマーケティングに5年間従事。米国にてM&A取得。その後独立しフリーランスコンサルタントとして、主にコンシューマービジネスの市場調査・分析等のマーケティング支援業務に従事。××大学□□学部・学科卒業。	100%
花山 松子	CFO	監査法人○○に8年間所属。公認会計士。その後ベンチャー企業△△のCFOを経験。米国××大学MBA取得。□□大学卒業。	75%
松山 次郎	エンジニア	○○製作所にシステムエンジニアとして6年間 在籍。クラウドソーシングサービス○○の開発	50%

		に携わる。退職後フリーランスのエンジニアとして当社のシステム構築を担当。××大学□□学部・学科卒業。	
--	--	----------------------------------------------------	--

3. 事業を始めた背景、経営者の原体験を教えてください。(200字程度)

フリーランス時代にチーム組成に苦戦した。PJにはマネージャー層からジュニアスタッフ層まで様々なレイヤーの人材が必要だが、シニア層と低単価層の両方を取扱うマッチングサービスがなく、チーム組成に時間を要した

4. 解決したい社会課題があれば教えてください。(200字程度)

能力と就業機会のマッチングが出来ずに埋もれているリソース(子育て中のキャリアウーマン等)に、より適した内容やレベルの仕事を提供することで、環境による就業機会のロスを少なくし「働き方改革」の実現を目指す

5. 本プログラムの中で、アクセラレーションを受けたい事業構想・サービスを教えてください。特に、「誰に」「何を」「どのように」提供するのか、事業の新規性、優位性、マネタイズ方法について教えてください。既に事業実績がある場合には、実績を教えてください。自社サービス・製品に関するPR動画(YouTube等)があればURLを記入してください。また、新型コロナウイルス対策等、外部環境が激しく変化する中でも、自社の事業構想・サービスが成長する理由も可能な限り記載してください。

(400字程度 別途、A4用紙1枚で事業概要図(ビジネスモデル)を添付してください。)

【事業構想】(「誰に」「何を」「どのように」提供するのか)

特にベンチャーや中小企業など、内製化されたリソースに限りのある企業を対象に、プロジェクト体制をワンストップで組織するサービス。例えば技術シーズからビジネス展開を考える中小メーカー(技術者のみ在籍)に、技術転用ビジネスの経歴を持つプロマネ、中堅層のセールス人員、リサーチ等を担当するジュニアスタッフ数名を、当社のPJ One ポータルが一貫してマッチング及びアサインし、目的に応じたプロジェクトチームの形成を実現する。ポータル上には各分野の各スキルを持つ様々なレベルのリソース(ユーザー)が登録されており、顧客企業がポータル上でプロジェクトの概要や希望リソース等の条件を入力することで、自動的にマッチング、及びレコメンドされるシステムである。

【新規性・優位性】

従来の人材マッチングポータルは、対象とするリソース(登録ユーザー)のセグメントが狭い。つまりシニア・マネージャー層のリソース(したがって高単価の案件)に特化したポータルは、学生インターンやジュニアスタッフ層は登録されておらずコネクションも持っていない。この様なサービスは、既存のプロジェクトの不足リソースをピンポイント

トで穴埋めするためには有効であるが、新規プロジェクトの形成には柔軟性が欠ける。その点当社の PJ One は、上から下まで様々なレイヤーのリソースを、プロジェクトの目的に対し最適化されたメンバー構成でパッケージ提案することができる。当社は既にサービスをローンチしており、現時点で 100 名程度の登録ユーザー数を持つ。

**【マネタイズ方法】**

各登録ユーザーの経験・能力に応じて単価標準値を設定。各ユーザーの稼働に対し企業が料金を支払い、その 20%が仲介手数料として当社の売上となる。

単価標準値：

- ・プロジェクトマネージャー層：月単価 100 万円
- ・シニアスタッフ層：月単価 70 万円
- ・ジュニアスタッフ層：月単価 40 万円
- ・アソシエイト層：月単価 25 万円
- ・学生インターン：時給 1,200 円

**【実績】**※ 既にサービスリリースしている場合

2019 年 売上 5 百万円、登録ユーザー数 100 名、成立案件数 15 件

**【PR 動画 URL】**※ 任意

2019 年 売上 5 百万円、登録ユーザー数 100 名、成立案件数 15 件

【新型コロナウイルス対策等、外部環境が激しく変化する中で、事業構想・サービスが成長する理由】

自社の状況を踏まえ記載ください

6. 本プログラム中の目標について、①資金調達、②大企業等との連携、③メディア掲載  
④その他、の観点で教えてください。既に計画がある場合には、差し支えない範囲で状況を教えてください。

**① 資金調達**

**【調達金額目標】**

2,000 万円

**【資金の利用方針】**

採用コスト（既存非正規社員（3 名）の内製化、及び新規採用 1 名以上）として

**② 大企業との連携**

**【目標連携社数】**

2 社

**【連携したい大企業の業種・企業のイメージ】**

人材ソーシング、ベンチャーや中小企業を顧客にもつ企業

**【具体的な連携方法】**

リクルート：顧客基盤の拡大とビッグデータによるマッチングの精度向上。リクルートに自社のマッチング技術を提供することで転職斡旋事業のアドバイスの質向上のメリットを創出。

・エバーノート：エバーノートを利用する顧客層(主にベンチャー)へのアプローチ。自社ポータルで成立した案件の作業環境にエバーノートサービスを指定しエバーノートに対する価値を創出。

③ メディア掲載

【メディア掲載目標】

Web 媒体：1 社

新聞：1 社

テレビ：1 社

その他：

④ その他

社会課題やニーズ、自社リソースを踏まえたビジネスモデルのブラッシュアップ

## 7. 企業情報

・設立年月日 2015 年 1 月 1 日

・決算期 12 月

・HP URL <https://www2.deloitte.com/jp/ja.html>

・業種 IT サービス

・従業員数 7 名 (社員 5 名 パート 2 名)

・プログラム対象となるサービスリリース日

※募集要領 2 応募資格(2)に該当する場合

2018 年 1 月 1 日

・直近 2 期売上高 第 3 期：30 百万円、第 4 期 40 百万円

・プログラム対象となるサービスの直近 2 期売上高

※募集要領 2 応募資格(2)に該当する場合

第 3 期：10 百万円、第 4 期 20 百万円

- ・その他ユーザー数などKPIとしてPRしたい数値

登録ユーザー数(リリース後6ヶ月)：100名

- ・主要株主の持株比率(上位3位まで)

等松太郎(50%)、等松花子(25%)、花山松子(10%)

- ・現状の資金繰りの状況

(問題ない・少し苦しい・大変苦しい いずれかに○)

理由：別途既存事業の内部留保がある程度あるため、先行半年の資金繰りは見えている

- ・コロナウィルスによる会社及びプログラム支援対象事業への影響状況

(可能な範囲で記載ください)

現時点では大きな影響はまだ出でていない

## 8. 本プログラム対象事業への経営者の注力度

(単一事業の場合は100%。2つ以上の事業を実施している場合、一定程度、本プログラム対象事業に注力いただく必要があります)

100%

## 9. 本プログラムを知ったきっかけ(該当するものに○をつけてください。複数回答可)

- ① OSAPホームページ (○)
- ② OSAP Facebook ( )
- ③ OSAPチラシ (○) [入手場:●●大学 ]
- ④ OIHホームページ ( )
- ⑤ OIH発行メールマガジン Hack Osaka ( )
- ⑥ イベント ( ) [イベント: ]
- ⑦ トーマツの紹介 ( ) [紹介者: ]
- ⑧ 知人の紹介 ( ) [紹介者: ]
- ⑨ OIH、トーマツ以外からのメールマガ等 ( ) [メールマガ送信者: ●●市メールマガ ]
- ⑩ その他( )

## 10. 第一次募集締め切り(11月9日)までの応募者で提出資料の相談をご希望の方は、11月10日(火)、11月11日(水)及び11月13日(金)10:00~17:00に面談を行うので、希望する時間帯を3つご提示ください。なお、万が一ご都合が難しい場合は、候補日時を記載ください。

(各時間帯「○:00~○:20」又は「○:30~○:50」の2択、12:00~13:00は除く)

第1希望：11月10日（火）10:00～10:20

第2希望：11月11日（水）11:30～11:50

第3希望：11月13日（木）15:30～15:50

11. 連絡担当窓口 (\*)は必須

12. ・氏名（ふりがな）（\*）：等松花子（とうまつはなこ）
13. ・所属（部署名）（\*）：経営企画部
14. ・役職：企画部長
15. ・電話番号（\*）：06-1234-5678
16. ・E-mail（\*）：hanako.tohmatsu@tohmatsu.co.jp

【確認事項】

本プログラム応募にあたり下記3点を確認の上、氏名を記入してください。

（下記に同意できない場合、応募はお控えください）

- ① 本プログラムで実施するコンテンツ及びそのスケジュール（募集要領 7 プログラムスケジュール）を確認しました。
- ② 本プログラムへの応募資格（募集要領 2 応募資格）に関し理解し、本プログラムの実施期間に、他アクセラレーションプログラムまたはそれ相当のプログラム\*へ参加する予定がないことを確認しました。  
\*伴走支援等を内容に含む類似プログラムを意味し、最終的に大阪市および事務局にて判断（判断に迷う場合は事前に事務局までご相談ください）。
- ③ 本プログラムの留意事項（募集要領 9 留意事項）を確認しました

◆上記3点について確認のうえ、同意します。 氏名：等松 太郎

問い合わせ先（運営受託者）

第9期募集に関するお問合せは、下記までお願いします。

〒541-0042 大阪市中央区今橋4-1-1 淀屋橋三井ビルディング

有限責任監査法人トーマツ

担当 松本 修平、柘植 悠希、清水 駿、小寺 浩之

TEL 06-4560-6044

メール osaka.acceleration@tohmatsu.co.jp